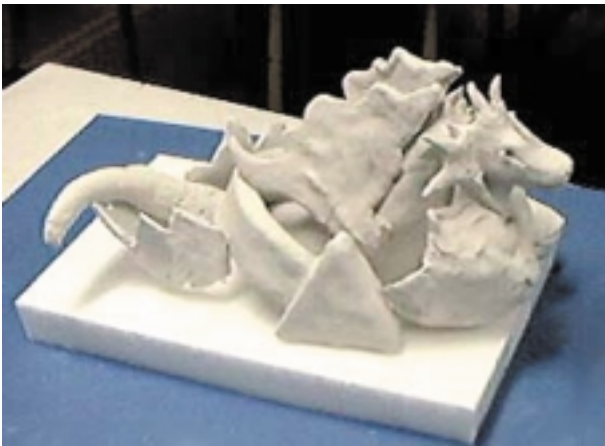


V S F 最終案決定！

昨秋からずっと話し合いを進めてきた「パーチャル雪まつり」ですが、このほど雪像デザインの最終案が決定しました！ 昨年末、2回目のミーティングで子供たちから出たたくさんのアイデアをもとに、札幌啓明中美術部のみなさんが最終アイデアの候補を5つほど考え、イラストでホームページに上げていただいていたのですが、その後それらの案に対して寄せられた意見を考慮して、最終的なデザインを粘土で模型にしてくれました。ミーティングで出てきたアイデアのモチーフは、「2000



雪像のアイデアを立体像にしてくれました。

年、恐竜、亀、過去から未来へ、卵」といったものでした。これらはそれぞれ、・卵は未来をあらわす
・恐竜は過去をあらわす
・亀は万年も生きる所以未来をあらわす
という意味を持つ、と提案した学校の子供たちからは説明がありましたが、啓明中ではそれらをまとめて無理がないか、雪像として作りやすいか、などを考えながら、なるべくみんなの意見が反映されるように最終案を決めてくださいました。今後細かな部分で少し変更があるかもしれませんが、基本的にはこのデザインで行こうと思います。みなさんよろしく願います。

雪像作りのスケジュール

全体のスケジュールをまとめました。

2月1日(火)～3日(木)

可能なメンバーで粗削り

発寒中、清田中の子供たちなどが来てくれそうです。

2月4日(金)

10:00頃 大人で可能なメンバー集合、制作開始

10:10～11:20

北大院小学級見学バス到着、V S F 会場で写真撮影など

11:20～12:20

院内小学級休憩、昼食(M I C 札幌営業所)

14:00頃 子供たち順次集合、制作に参加

遠隔組順次到着、チェックインしてから制作に参加

17:00 制作終了のめど。NHKの取材班到着、打合せ

17:30頃 NHK「だいすき北海道」生中継

18:00 解散

2月5日(土)

9:00頃 大人先発隊集合、制作開始

10:00頃 子供たち集合、制作に参加

12:00 子供たち、交代で昼食(M I C) 12:30頃 清田中豚汁班集合、準備

13:00 制作再開

15:00 休憩、豚汁タイム

16:00 完成めど、記念撮影

17:00 道新に移動、交流会

18:00 解散

話題その1

北大院小学級のみなさんが、4日の午前中にバス見学でV S F 会場を訪れます。できれば写真撮影をして、その後経営情報センターで昼食をとります。せっかくの機会ですので、もしその時間帯にこれそうな先生、生徒(はちょっと難しそうですね)は交流しましょう。



さあ、今年はどうのように作るうか。

話題その2

4日の午後5時半頃から、NHK札幌放送局制作の「だいすき北海道」という番組の中継がV S F 会場であります。同じ時間に、12月のミーティングでの様子もV T R で放送される予定です。お楽しみに。

話題その3

遠隔地からWebやTV会議で参加してくれていた、標茶中、東京・赤羽台西小、福井・上庄中、熊本・岱明中の4校から、それぞれ先生と生徒2名が雪像作りに参加していただけることになりました。雪を見た事がない子供もいるかも。5日には交

流会も予定していますので、歓迎、交流しましょう！

話題その4

清田中みんなが、5日の昼から豚汁作りに腕を振るってくれます。直径50センチの大鍋を借りて、100人分の豚汁を作ろうと張り切っていますので、これまたお楽しみに。



1月24日時点のVSF雪像。まだまっさらの四角です。

ACE 北海道支部 新年交礼会開催！

事務局 吉田

北海道支部恒例の新年交礼会が今年は成人の日ではなくなった1月15日に開催されました。

今回の趣向は、スポーツ&リラクゼーションと言うことで、すすきのの真ん中に露天風呂を構えるジャスマック...ではなくサウナ北欧を会場として、温泉&プール入り放題飲み放題、というシュチュエーションでした。

始業式のかたもいれば、会社でお仕事の人もいたので、集合は三々五々、何となく気がついたら皆湯船に入っている、という状態で、北欧の複雑な構造のお風呂を堪能しました。中には第二階層にたどり着けなくて、乾式サウナとか洗い場とかが判



白いローブがジェダイみたいです。

明しなかった人もいたようですが...

宴会はみなバスローブ姿でくつろいだ状態でゆったりと行うことができ、すっかり温泉気分を楽しみながら、ACEの未来に

ついて、熱く語ることが出来ました。

この宴会のあと、またお風呂に入った人もいらっしやったよ



大橋先生大丈夫？気を付けてね。

うですが、くれぐれも飲酒後の水泳や長湯には気を付けて下さいね。

結局北欧だけでは済まなくて、我々はジョブズ似の外国人店長のいる地ビール屋さんでまたぞろじっくりビールを呑んで、またACEの未来について熱く語ったのでした。

ACE 総会 & 懇親会のお知らせ

下記のとおり幕張で開催される MacExpo で ACE ブース出展と総会、懇親会が開催されます。参加・発表できそうな方は、事務局・青柳 (aoyagi@hokkaido-np.co.jp, 011-210-5506) までご連絡ください。早めにいただくと、札幌からは格安パックを手配できます。

MacExpo: 2月16日(水) ~ 19日(土): ACE ブース出展 総会

日時: 2000年 2月19日 PM4:00 ~ PM6:00 場所: ホテルグリーンタワー幕張「筑波西の間」 懇親会

日時: 2000年 2月19日 PM7:30 ~ PM9:30 場所: プレナ幕張 5F

ビアレストラン「ニュート・キョ」(一室貸しきり) 税、サービス料込み、飲み放題で1人5000円

MacWorld2000 ACE ブース企画 (ACE ネットより)

スケジュール

2 / 1 5

10:30 ~ 18:00 ブース設営、送付機材・資料の運び込み 2 / 1 6 ~ 10:00 スタッフ準備

10:30 ~ 14:00 基調講演のため、ブースは休業 14:00 ~ 18:00 ブース準備続き & 発表 (所沢西高校他) 2 / 1 7

~ 10:30 スタッフ準備

11:00 ~ 13:00 発表

14:00 ~ 16:00 発表

2 / 1 8

この日は玉川学園の発表が中心になります。 2 / 1 9

～ 10:00 スタッフ準備
 10:30～14:00 発表(ACE北海道他)
 14:00～17:00 ブース撤収
 14:00までのスケジュールは、北海道で調整します。

昨年とのちがいが

今年は、「無理をしない」での出展になります。以下は昨年より



今世紀最後の生ジョブスって、去年も書いたっけ。失礼しました。

簡素に行う部分の案です。

<ブースについて>

ブースの位置はユーザーグループの近くという話ですので、アップルブースの近くになるのではと思います。ブースの大きさは縦横3m高さ2.7mです。ブ<発表について昨年との変更点>
 1)スクリーン&高輝度プロジェクタは無い予定です。2)ACE側で用意する常設のマックとビデオがありません。今年は、発表をする人は自分でノートブックやビデオカメラなどを持ち込むことを基本とします。それでは困るという場合は、相談ください。3)発表の際に、呼び込み&さくらとなるスタッフがいないかもしれません。今年は、発表者は自分で呼び込むなどの工夫と孤独にたえる強い意志?が必要になるかもしれません。

<受付について昨年との変更点>

1)常時受付にスタッフをおくことはしない。名刺入れをおいたままで、カタログなど自由におとりくださいという状態で、スタッフをおかない時間帯があるということです。2)100校コンタクトなど、登録すると無料で資料を渡すという形は行わない予定です。3)コーディネーター集合などその他の企画については、未定です。

ICSUお助けプロジェクト

荒島@札幌発寒中

かねてから北教大岩見沢校の宮下先生が「ICSU(IwamizawaCyberSpaceUniversity)」というWWWバーチャルスクールを展開しています。学内では実際に学生が数学教育特講などをネットを介して受講して成果をあげています。

このように、現在の学生はネットワークを上手に利用できるようです。しかし、彼等は学校現場を知らない...そこで「ICSUお助けプロジェクト」を立ち上げようと思います。教員養成系大学の学生さんや現場の先生を対象に(もちろんインターネットを使える一般の方もリカレントを兼ねてOKだと思います)「学校での情報

教育」をインターネットでレクチャーしちゃおうというもので。どんな教材があるといいのかみんなで考えて、教材をつくっちゃおうというアイデアです。これでみんながバーチャル大学教官だ!

さっそく宮下先生が、この「お助けプロジェクト」用の会議室を用意してくれました。

<http://h.iwa.hokkyodai.ac.jp/ace/>

にいろいろアイデアを書いていただけたらと思います。

追加情報です。「2000年PCカンファレンス」に先だって、「IT教育」に関する研究会が開催されます。

2000年3月11日(土)13:00～17:00

北海道大学(具体的な会場未定)

この研究会はTV会議システムを使って札幌、東京他多地点参加するものとなるようです。詳細については現在詰めているようです。この研究会の続報はdo-aceならびにHEMLで流したいと思います。

2000年のPCカンファレンスは札幌開催!!

ここ数年POEMと日程が重なることが多かったPCカンファレンスですが、本年は札幌開催の予定です。ACE北海道関係では、北教大岩見沢校の宮下先生が実行委員になっています。宮下先生から、「パネリストに岩見沢市長とはこだで未来大学長が予定(未定)されています。カンファレンスには岩見沢市の小学校教員一名に「メディアの活用実践」のような内容で報告してもらい、もう一本を「ICSU」にしたいと思っています。「2000年PCカンファレンス」(8月)での分科会参加を検討してみませんか。これについてはテーマは何でもいいです。ACEのメンバー方にもお知らせください。」

という呼びかけがされています。ICSUの盛り上げとともに、こっちも検討してみませんか。

2000年PCカンファレンステーマ『試されるIT教育～新しい学びへの挑戦～』

<http://www.ciec.or.jp/event/2000/pcc2000J.html>

会場:北海道大学(札幌市)

日時:2000年8月2日(水)～4日(金)

参加費 一般 5,000円 学生・院生2,000円 レセプション代4,000円

お問い合わせ先:

〒166-8532 東京都杉並区和田3-30-22

大学生協会館内

2000年PCカンファレンス実行委員会事務局 仲田

TEL:03-5307-1195 03-5307-1123

FAX:03-5307-1196

e-mail:ciec-jim@ciec.or.jp

近頃話題のMIX2000とは?

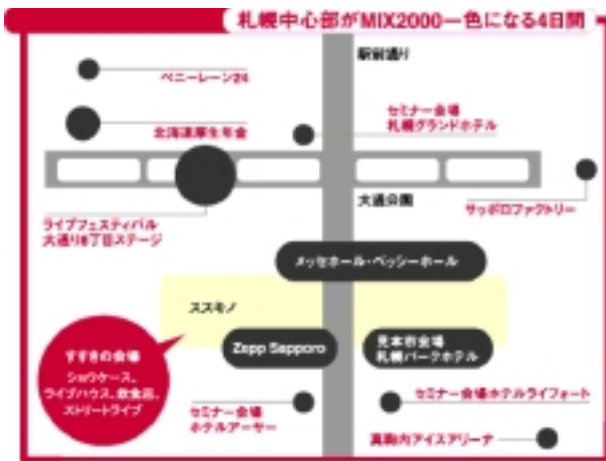
MIX2000は2000年10月に札幌で開催される国際音楽イベントです。コンセプトは「LIVE(コンサート)」「DIGITAL(テクノロジー)」「PARTY(交流)」「アーティスト、音楽・メディア・コンピュータ等企業関係者、市民」が一体となり「遊んで学んで感じ

る」イベントです。

実施日 2000年(平成12年)10月5日(木)～10月8日(日)
【4日間】

実施場所(予定)札幌市内および内容に応じて道内主要都市
見本市会場 / 札幌パークホテル (パークプラザ)

ライブ会場 / 札幌市内会館 (真駒内アイスアリーナ、厚生年金会館ほか) 札幌市内、道内主要都市ライブハウス、クラブ、飲食店、札幌市内中心部 (大通公園、又はサッポロファクトリー) など



セミナー会場 / 札幌パークホテル他近隣ホテル実施場所(予定)

主催 MIX2000 実行委員会

北海道音楽関連事業協会、北海道マルチメディア協会、北海道新聞社、北海道放送、札幌テレビ放送、北海道テレビ放送、北海道文化放送、エフエム北海道、エフエムノースウェーブ

開催内容(予定)

見本市 / 出展社数 50 社セミナー / 講座数 22 講座ライブ / 札幌市内約 20 力所 40 ステージ、延べ 150 アーティスト

登録料(消費税別途) / プラチナパス 30,000 円、ゴールドパス 15,000 円、ステューデントパス 5,000 円

このイベントでは、単に見たり聞いたりする参加の他に、実際に M I X 2000 のオフィシャルステージで日本全国、海外のアーティストたちと一緒にライブできるという、うれしいチャンスもあります。

プロ、アマ、インディーズ、メジャーなど問わずだれでも審査を受けることができる。審査を通過すると、2回のステージチャンスと数々のプロモーション機会が与えられます。

音楽のプロの審査員たちをうならせ審査を通過し、一般観客の他、全国のレコード会社、プロダクションなど音楽関係者を刺激するようなライブ合戦を見せてほしいところです。

MIX2000 当日 (2000 年 10 月 5 日～8 日)

Restaurant&Bar, Club&Livehouse のステージでの 2 回の出演チャンスがあります。

(1 公演 4 バンド程度出演、1 組につき 30 分程度のステージ)

1. MIX2000 当日 (2000 年 10 月 5 日～8 日) Restaurant&Bar, Club&Livehouse のステージでの 2 回の出演チャンスがあります。

(1 公演 4 バンド程度出演、1 組につき 30 分程度のステージ)

2. 開催前に事務局が行うニュースリリース、ホームページ、各メディア、各種プロモーションで出演者を紹介。

出演者全員プラス 1 名分の出演者パス、その他スタッフ 3 名分の

パスを提供。

出演者パス - イベント期間中有効。スペシャルライブ、パーティー以外のライブ、セミナー、見本市などの全てのプログラムに参加ができます。

スタッフパス - 出演当日のみ有効。スペシャルライブ、パーティー以外のライブ、セミナー、見本市などの全てのプログラムに参加ができます。

3. 登録者全員に渡すパンフレットに出演者氏名、連絡先などの情報を掲載。

4. 開催前にレコード会社、プロダクションにプロモーションツールを渡すことができます。(別途規定あり)

参加登録の締め切りは、2000 年 6 月 10 日(土)消印有効で、詳しい要項は <http://www.mix.gr.jp/> をご参照下さい。

編集後記

さて、今年はいろいろと変革の年です。仕組みは変わるが中身は変わらない。そういう気持ちを大切にしましょう。(吉田)

遅最低気温マイナス 10 度、真冬が続くと、いよいよ「今年もつくろぞー！」って気分になってきますね。スキーウェアに長靴を履いて、2月4日、5日は大通公園に集まって、冬の祭典を楽しみましょう。あなたとわたしの雪まつり。(青柳)

ここ数日、今までたまったものを吐き出すように厳寒になり雪も降り積もっています。いよいよ来週から VSF 雪像制作がはじまります。ぼくのところの子どもたちも大変楽しみにしています。昨年のように新しい出会いと友情が芽生えることを今年も期待したいです。「若いつて素晴らしい！」さて、ACE 支部長会に同席させていただきました。いよいよ ACE も活動を改革し、新生 ACE となろうとしています。未来に向けてどんな姿が提案されるのかこのご期待！ACE-NET をのぞいてみてね。(荒島)

教育におけるコンピュータの活用について、実践的にとりくんできた ACE ですが、時代はすでにマルチメディアネットワークが常識になっています。我々の活動内容の軸足もネットワークを活用したコラボレーションに関するものに移していくことが必要です。北海道支部では、バーチャル雪まつりやデジタル学校新聞プロジェクトなど子供たちの協働(コラボレーション)を目指したプロジェクトを行ってきました。今後は、これらの活動をより全国へ広げ、さらに世界の舞台へと広がっていきたいものです。本年は、世界の子どもがビジュアルに遊びでコラボレーションできる活動に取り組んでいきたいと思ひます。(武田)

教育とコンピュータ利用研究会 北海道支部

2000 年 1 月 26 日発行

事務局：〒060-8711 北海道札幌市中央区大通西 3-6

北海道新聞社 情報開発本部内(担当：青柳・吉田)

TEL 011-210-5801 FAX 011-210-5532

<http://onko.ncf.or.jp/>